



足立

区議会だより

発行/足立区議会 ☎03(3880)5996(直通)
http://www.gikai-adachi.jp No. 279

第4回
定例会

再生紙を使用しています



小右衛門稲荷神社 (梅島)

大門じんがんなわ

六月八幡神社

保木間氷川神社

島根鷲神社

十三仏堂 (元旦祭)

花畑大鷲神社

元旦の風景「皇紀2677年 良い年でありますように」
足立区議会写真部 新井 ひでお 撮影

区長提出議案を可決

平成28年度足立区一般会計補正予算(第4号)

— 区立小学校の改築事業、私立保育園施設整備助成事業等の経費を減額する一方、財政調整基金積立金、鉄道立体化の促進事業等の経費を増額するものです。

議員提出議案を可決

ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書

東京都建築安全条例に基づく長屋規制の見直しを求める意見書

平成28年第4回 定例会のあらまし

第4回定例会は、12月1日から12月22日まで22日間の会期で開会しました。本会議初日の区長あいさつの後、各会派の代表議員、無党派の議員が、3日間にわたり区政全般について質問を行いました。今定例会では、平成28年度足立区一般会計補正予算(第4号)等、3会計の補正予算について、原案のとおり可決しました。その他の区長提出議案22件について、すべて原案のとおり可決したほか、報告5件を承認しました。また、議員提出議案7件のうち、6件については全会一致で可決、1件を継続審査としました。請願・陳情30件については、1件を採択、他29件を継続審査としました。

寄附行為の禁止

議員(候補者等を含む。)からの寄附は、公職選挙法により、議員資格剥奪の罰則をもって禁止されています。区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

●主な内容●●●

- 2面 ●区政を問う (各会派代表・一般質問)
- 6面 ●議決結果
 - みなさんからの請願・陳情
 - 意見の分かれた案件
- 7面 ●今定例会で可決した意見書(要旨)
- 委員会活動
- 8面 ●平成28年中の足立区への行政視察状況
- 議会を傍聴してみませんか
- 避難訓練を実施しました
- みなさんの声を 請願・陳情で
- 会派等一覧

問

代表・一般質問を平成28年12月1日、2日、5日に開会した第4回定例会本会議で行いました。

代表・一般質問
議案の審議に先立ち、各党派を代表する議員と無党派の議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。以下その一部を掲載します。

足立区議会自由民主党

区民が幸福と思える社会の実現!!その仕事が政治だ!

自由民主党 新井 ひでお 議員



協創に基づく区政運営を図れ

【問】 これまでの協働による成果や課題も十分に検証の上、協創の取り組みを活かしていくことが重要と考えるがどうか。

【区長】 平成29年度の早い時期に協創の事例や考え方を示すガイドラインを作成していく。

計画的な財政運営が重要

【問】 政府による景気回復対策の効果により歳入が増加しているが、社会保障費の増加等、大幅な歳出増が見込まれる。区はどのような考え方のもと、中期財政計画を策定しているのか。

【政策経営】 収支の均衡、基金と起債のバランスを取りながら選択と集中を進め、真に必要な施策を着実に推進する計画となるよう策定していく。

まちの未来を創り出す成果を

【問】 ①六町エリアデザインについて、現時点で区が考えている施設構想はどのようなものか。
②花畑エリアデザインについて、文教大学と開学前から大学連携の取り組みを進めるべきと考えるがどうか。
③谷塚駅からの通学路として必要な人道橋整備について、草加市との協議、調整状況は。
④竹の塚エリアデザインは、UR都市機構竹の塚第三団地等、三つの団地を合わせ含んだダイナミックな改変で、区の北部拠点としての位置づけに相応しいまちづくりが可能となると思うがどうか。

⑤江北エリアデザインについて、現時点での東京女子医科大学との協議内容や状況は。
また、病院開設時期等、今後のスケジュールの見込みは。
【資産管理】 ①生活の質の向上と地域の賑わい創出に寄与する双方の効果的な組み合わせによるまちの活性化を目指していく。
【政策経営】 ②平成29年に包括的な協定締結を行えるよう事務レベルで内容調整を行っている。今後早期の段階から積極的に連携協力を進めていく。
【市街地】 ③確認書の年内の取り交わしを目指しており、平成33年の開学までに人道橋を供用開始できるよう取り組んでいく。
【政策経営】 ④今後は、特にUR都市機構への働きかけや情報交換を積極的に行いながら、区の玄関口としてふさわしいまちづくりを注力していく。
⑤学内で調整中であるが、ベッド数は最低400床以上とし、現時点で必要とされる建物の延べ床面積は概ね5万7千㎡と伺っている。新病院開設は平成33年度になると考えており、平成29年度中の用地確保を目指して取り組んでいく。

工事への万全な安全対策を

【問】 中川堤防かさ上げ工事について、従来通り車を通行させ、花見橋も架け替えるべきとの多くの意見が寄せられているが、今後の区の考えは。

【都市建設】 周辺の交通量調査を行うとともに、将来の道路計画等も踏まえた上で、橋の架け替えや堤防上の車両交通の可否も含め今年度中に最善策を示していく。

新たな交通手段の検討を進めよ

【問】 花畑地域をモデル地区として、高齢者を対象とした新たな交通手段の実現に向けて実施したアンケートの内容と結果は。

また、運営に対する民間事業者や区からの補助等も含め、今後どう検討を進めていくのか。

【都市建設】 外出先や目的、移動手段等、日常の外出について伺い、回答率は約50%である。採算性、事業主体、民間事業者からの支援のあり方を整理し、平成29年度中に新たな交通手段の仕組みを検討していく。

【問】 施設更新、適正規模化、統合の対象として花畑地区が検討対象となったが、単に学校を統合するのではなく魅力的な新

校を模索すべきであるがどうか。
【教育長】 民間教育機関の活用は、新たな事業展開を考える上で今後も常に選択肢の一つとして検討していく。さらに義務教育学校や小中一貫校とするかは、過大規模となり得るリスク等を慎重に検証した上で、地域と十分に協議し、検討していく必要があると考える。

質の高い保育・教育が必要

【問】 同じ足立区の子供が通う保育施設なのだから、公立でも私立でも小規模保育事業等でも一定の質を保つ必要があると考えるがどうか。

【子ども】 学識経験者の意見を伺いながら年度内を目的にガイドラインの策定を進めている。今後は指導検査、定期的な巡回訪問等の充実を図り、公立・私立を問わず保育の質の確保に努めていく。



健康長寿ナンバーワンのまち足立区を目指して

自由民主党 古性 重則 議員



持続可能な国民皆保険制度を

【問】 ①血糖値スパイクを判定できるように健診項目導入と見直しを行うべきと考えるがどうか。
②1年間国民健康保険を利用しなかった人に対する報奨制度を

設けるべきと考えるがどうか。

【区民】 ①特定健診で食後経過時間を限定することは受診者の立場からも難しい。健診結果に基づき情報提供や保健指導の中で適切に対応している。

②当面は保険料収納率の向上と医療費適正化に努めることで安定的な制度運営を目指していく。
【問】 ①趣向をこらした講座を住区センターで定期的に行うべきと考えるがどうか。
②警察と連携し、いわゆる車での徘徊を未然に防ぐための啓発を行うべきと考えるがどうか。
③生きがい奨励金を区内商品券と健診の選択制とすることで、より効果的な事業にすることができると思うがどうか。

②介護保険料決定通知等を郵送する際に、認知症が疑われる場合は運転をしない旨の啓発を入れる等、注意喚起を図っていく。
【区民】 ③介護予防チェックリストにより認知症の早期発見に効果を挙げているため、健診項目の追加等は、今後の研究課題とさせていただく。

おもてなしのまちづくりを

【問】 ①誰にでも平等に親切心を持って対応できるよう、特に子どもたちに教育していくべきと考えるが、今後の取り組みはどうか。
②今後、自転車利用ルールやマナーのさらなる徹底に向けて、区民への普及啓発をどのように進めていくのか。



【福祉】 ①各住区センターでも独自に認知症予防等を実施しており、地域包括支援センターとのさらなる連携を図っていく。

六町エリアデザインによる

まちの未来像

自由民主党 吉岡 茂 議員



【問】 六町エリアデザイン計画については、街頭説明会や区民アンケート等の新しい試みを取り入れ、丁寧に住民意向の把握に努めてきた。そこで集約した声や期待をどのようにとらえ、それらの切実な声や期待を計画にどのよう反映したのか。
【資産管理】 説明会では子育て世帯等の若い世代から切実で真

剣な思いを意見としていただき、アンケート調査結果では若者世代、高齢者世代の意見に差がなく、皆さんが一つの方向を見ているということが確認できた。計画策定にあたり、区民の声や期待を整理し、これらの意見を計画に反映しながら六町のまちの将来像を設定することができたと考えている。
多様な子育てニーズへの対応を

代表・一般質問

本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
<http://www.gikai-adachi.jp>

区政を

【問】六町地区には子育て世代の流入が続いており、多様な子育てニーズへの対応も踏まえ、六町駅前区有地の施設構想には子育て支援施設の導入が不可欠と思うがどうか。

【資産管理】子育て支援施設は必要不可欠な用途であると考えられている。今後実施する駅前区有地の事業者公募に際しては、駅隣接の立地等を考慮し、柔軟に子育てニーズに対応できる認証保育園等の設置を検討している。

【問】六町駅を中心としたバス路線の再編について、今後見直しを予定している総合交通計画に盛り込んでいく必要があると思うがどうか。また、バス事業者に強く働きかけていくべきと

考えるがどうか。

【都市建設】区画整理事業における六町加平橋や道路の整備は、バス路線の再編において非常に重要な要素であると考えられる。充実した都市基盤のもと、エリアデザイン計画も考慮し、六町駅を核とした交通環境の充実を図れるよう、総合交通計画の見直しを進めていく。あわせてバス事業者と路線再編について協議していく。



足立区の地下空間と花畑川 全体の環境整備について

自由民主党 伊藤 のぶゆき 議員



【問】道路の地下には多岐にわたる管やケーブルが敷設されているため全体像が把握しづらい。1つの解決策となる無電柱化を進める過程で地下がどうなっているのかわかってくると同時に古いインフラのメンテナンスもでき、安全なまちづくりにもつながると思うがどうか。

【都市建設】国道等の幹線道路を除く区の都市計画道路等においては、通信インフラを中心とした小さい共同溝が一般的手法となっているため、地中化にあたっては、他のインフラも含めメンテナンスしやすい整備を行う

い、安全なまちづくりを進めていく。

【問】花畑川全体の環境整備の検討を過去、水上公園計画やマリナー計画等、様々な構想があったが、残念ながらどれも実現していない。富士見橋歩道橋や花見橋等を含めた花畑川全体の環境整備や管理計画を再検討すべきと思うがどうか。

【道路整備】現在、検討を進めている富士見橋の架け替えを含めた花畑川の環境整備計画は、補助第109号線、花見橋等も考慮した花畑川全体の計画と考えている。将来の維持管理も考慮し

た計画を早急に示せるよう努めていく。

交番空白地域の安全確保を

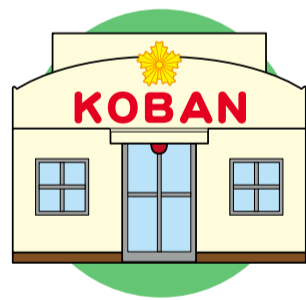
【問】綾瀬川、花畑川、中川・朽川に囲まれた地域には交番がない。六木三丁目都営住宅の下にあるバスロータリーに交番設置を都に強く要望し、交番空白地域であるこの地域の安心・安全を確保すべきと思うがどうか。

足立区議会公明党

協創力で、誰もが住みやすい街「あだち」の実現へ！



公明党 うすい 浩一 議員



所管区域面積等があると聞いています。警視庁管内の交番は、平成19年度以降新設されていない状況であり、実現は困難と思われるが、区民の要望として伝える。

診断を受診できるように、生活習慣病等が重症化する前に発見し改善できる取り組みをしてはどうか、あわせて見解を伺う。

子育て世代へ総合的相談支援を

【問】厚生労働省は妊娠前から子育て期までの総合的相談支援として「子育て世代包括支援センター」の設置を推進している。区も妊娠から出産、産後まで切れ目なくワンストップで総合的な相談支援を行うために開設すべきと思うが見解を伺う。

衛生 国が示す機能は、中央

【問】スマートフォン向けアプリでは、カメラで風景を写すと水害時の浸水の深さが表示される等、可視化で、より現実近くまの危険性を事前に把握できる。区防災ナビも同様な機能を追加し、あらかじめ区民が水害発生時の行動を考えるきっかけとしてどうか見解を伺う。

危機管理 ご提案の水害時の

【問】健康診断の機会がない若者に、例えば成人の日の案内とともに、区内医療機関での健康診断受診券を配布してはどうか。またその後、節目ごとに健康

さらなる若者の健康対策が重要

【問】健康診断の機会がない若者に、例えば成人の日の案内とともに、区内医療機関での健康診断受診券を配布してはどうか。またその後、節目ごとに健康

検討する中で、利用者の声や利用者数を考慮し優先度が高く可能なものから取り組んでいく。

また、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、エリアデザイン地区を中心

日舎ライナー沿線の魅力を創出

【問】足立小台駅をはじめ江北区や見沼代親水公園駅は、交通広場が整備され比較的広い歩行者空間がある。それ以外の駅でも地域資源と連携し人々が訪れる機会を創出させ「訪れたい、途中下車してみたい街」にすべきと思うが見解を伺う。

都市建設 沿線資源の舎人公

【問】東京女子医科大学東医療センターは、地域医療を総合的に支援する役割が求められる。病院の機能、診療科目等を確定していくため病院整備に関する運営協議会の設置をこれまで要望してきた。現在の取り組み状況と今後のスケジュールはどうか。その際は、区民要望の高い女性専門外来や周産期医療センター、女性健康相談センター等も



大病院、機能や診療科目は

【問】東京女子医科大学東医療センターは、地域医療を総合的に支援する役割が求められる。病院の機能、診療科目等を確定していくため病院整備に関する運営協議会の設置をこれまで要望してきた。現在の取り組み状況と今後のスケジュールはどうか。その際は、区民要望の高い女性専門外来や周産期医療センター、女性健康相談センター等も

整備すべきと思うが見解を伺う。
【政策経営】 28年7月に区・東京女子医科大学・区医師会の3者で第1回の意見交換会を開催した。今後、薬剤師会、歯科医師会に働きかけ、29年度中には設置できるよう進めていく。
 病院機能、診療科目への要望は、今後、大学や医師会等と協議、調整して進めていく。

女性活躍推進の取組みと

小・中学校英語教育



公明党 大竹 やよい 議員

【女性の活躍推進】 取り組みは
【問】 区特定事業主行動計画で、管理職の女性割合の目標を平成32年度までに30%としているが、どのように推進していくのか。
 また、女性職員への意識調査結果を受け、今後反映させることが重要と考えるが見解を伺う。
【総務】 調査結果を反映させ、女性の活躍が目に見えるようなポストへの配置や、仕事と家庭を両立できる体制として、超過勤務や休日勤務等への配慮等、優先順位をつけて具体的な取り組みを実施し、努力していく。

【問】 区特定事業主行動計画で、管理職の女性割合の目標を平成32年度までに30%としているが、どのように推進していくのか。
 また、女性職員への意識調査結果を受け、今後反映させることが重要と考えるが見解を伺う。
【総務】 調査結果を反映させ、女性の活躍が目に見えるようなポストへの配置や、仕事と家庭を両立できる体制として、超過勤務や休日勤務等への配慮等、優先順位をつけて具体的な取り組みを実施し、努力していく。



【問】 小学校教員の英語指導力向上を
【問】 小学校教員の英語の教科化は、クラス担任が授業をしていくため、指導力の育成が大変重要である。指標を決めて取り組むべきと考えるが見解を伺う。
【学力定着】 小学校教員の英語指導力の育成は、教科化に向けた最重要課題と認識している。次年度以降、研修の強化・拡充を図り、これまでの区の取り組みを十分に理解している学識経験者等を中心に、適切な人材を

区民の命を守る災害対策と 区東北部の問題解決を!

公明党 佐々木まさひろ 議員



各人に適した避難想定のために

【問】 品川区「我が家の防災ハズドブック」のように、避難行動を具体的に避難経路まで含めて「我が家の防災会議」等としてまとめておくシートを、ホームページ等に掲載してはどうか。
 また「あだち防災マップ」の改訂の際には、このような項目を入れてはどうかあわせて伺う。

【危機管理】 一人ひとりが水害震災、それぞれの避難行動、経路を想定しておくことは大変重要であり、「我が家の防災ハンドブック」を参考にシート作成し、ホームページへの掲載とともに「あだち防災マップ&ガイド」改訂の際に取り入れていく。
【問】 中川土手の1.5mのかさ上げ工事で土手幅の幅員が狭くなる。また、花見橋の耐震性は低く国は撤去する方針である。この2つにより土手の車両通行を止め遊歩道にする方向で工事が開始されると、車両が葛西用水桜通り等に流入し、交通混雑となっている。地元町会をはじめ地域の声をよく聞きながら、花見橋の架け替えを区が実施すべきと考えるが伺う。その上で、車両が埼玉側に抜けられるよう土手上を整備してはどうか伺う。

【都市建設】 工事完成へ地域の声を聞き、橋の架け替えや堤防上の車両通行化の可能性も含め今年度中に最善策を示していく。

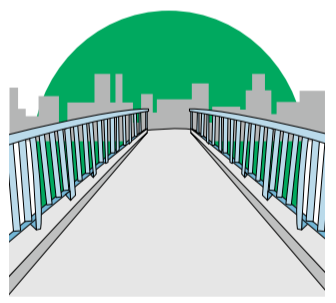
日本共産党足立区議団

子どもの体験と意欲生かし 花開く区政の前進を

日本共産党 山中 ちえ子 議員



も通行できる橋として整備を考慮すべきと考えるが伺う。



【問】 花畑川に架かる人道橋の富士見橋は、架け替え工事を実施するとしたが入札業者は現れず、いまだに実施されていない。花畑川北側にホームセンターとスーパーが開業し、付近の道路は大変混雑している。現在の人道橋のままでは入札業者が現れそうにない点を考えると、車両

【道路整備】 花畑川の環境整備を含めた富士見橋の架け替えは、周辺道路との高低差を少なくするための整備手法を検討しており、車両も通行する橋にできるかについても、再検討していく。

【区長】 ①国益を最大限配慮した上の苦渋の判断と受け止めざるを得ないが、各国がどのように受け止めるのか考えた時に、大変厳しい局面もあると感じた。



えるが、増設は考えていない。
 ②私立保育園でも、区立保育園と同じ基準で非常勤保育士の加配ができるよう、運営費加算を行ってほしい。全園で受け入れられるよう、指導・支援していく。
子どもたちに豊かな体験を

【問】 公園のリニューアルでは、思い切った自然といっしょになつて遊べる緑豊かな常設の体験型プレイパークを取り入れていくべきだがどうか。
【みどり】 独自に常設運営ができる段階には至っておらず、常設化は難しい状況である。

成年後見は高齢者権利擁護の柱
【問】 区の公募で選任された区民後見人が困難ケースを一人で対応する負担は重い。荷を軽減させ、自己充実感につながる働き方ができるような体制づくりをする必要があるのではないかと。社会福祉協議会が法人として全体で後見人となり、区民後見人を活用し区民の困難に寄り添うべきだがどうか。
【福祉】 後見活動メンバー交流会を実施し、ネットワークづくりをサポートしているほか、社会福祉協議会による相談支援を行っているところであり、今後も支援体制を強化していく。

【問】 ①区職員の採用を増員し、公立保育所は存続・増設こそ必要だと思いがどうか。
 ②多くの私立保育園でも発達支援が必要と考えるがどうか。
子ども】 ①退職者数等の動向を注視しながら、一定程度の新規採用を考えていく。区立保育園は、一定数の数が必要と考

っている。他区の事例等を参考にしながら、検討を行っていく。
ありのままに生きられる社会へ
【問】 様々な場でLGBTの方々は、ありのままに生きることが妨げられている状態にある。文京区では、職員の姿勢や考え方の指針作成、相談室の設置、生活の中での困りごとやその対策等が記述されたカードの作成をしている。当区でも同様の取り組みを行うべきだがどうか。
【総務】 LGBTに関する知識について、区内における共通認識が不足している状況である。人権擁護に携わる方との共通認識をもつことから始め、その後、区民への啓発を進めていく。相談室設置や小冊子作成等は今後の取り組みの中で検討していく。

【問】 子どもの数が減るといいますが、学校を潰さなければならぬ程ではない。最大の時に比べて少なくなった今こそ、少人数学級実現の大きなチャンスである。適正配置というなら、少人数学級を大前提にした計画こそ、策定すべきだがどうか。
【学校教育】 学級編成は、国及び都の基準に従って実施しており、小学校1年生、2年生及び中学校1年生について35人学級を実現している。基準を前提としない少人数学級による計画を策定する考えはない。

**介護保険の給付削減ストップ
プ！密集地域の防災策提案**
 日本共産党 浅子 けい子 議員
【問】 ①年間収入18万円以下の



用語

* 42条2項道路：幅員が4m未満でも、特定行政庁の指定で「建築基準法上の道路」として扱っている道。この道路に接した敷地に新たな建物を建築する際には、道路の中心線から水平距離で2mまで敷地を後退させなければならない。

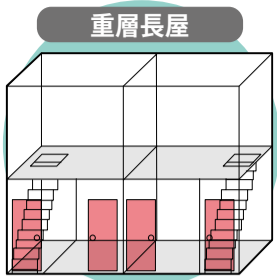
* 42条3項道路：42条2項道路と同様、特定行政庁の指定で道路として扱われている道。土地の状況により42条2項で定められた2mの後退が困難な場合に、特定行政庁が後退距離を1.35m以上2m未満の範囲で指定できる。

* 重層長屋：共有の廊下や階段等がなく、全戸1階に玄関があり、各戸の専用階段で上階に上がることのできる縦に連なる長屋。

普通徴収者を対象とする介護保険料滞納者への過酷なペナルティ改善の立場に立ち、関係機関に働きかけるべきかどうか。
② 補正給付削減中止を求めることこそ区民の福祉や健康を守る自治体のあるべき姿ではないか。
③ 区独自の利用負担軽減を実施すべきかどうか。

【福祉】① 国等へ要望はしない。
② 中止を国に求める考えはない。
③ 低所得者の介護保険サービスの利用状況及び他区の動きを注視し、検討していく。

【問】① 地区防災計画策定では、まず密集地域で具体的年次計画を持ち取り組むべきかどうか。
② 42条2項道路を42条3項道路に変える等、地域の良さや特色を生かした災害に強いまちづくりを進めるべきかどうか。
③ 重層長屋は条例の改正等で規制すべきではないか。



【危機管理】① 全町会・自治会に普及させたい考えである。年次計画を検討し、次期地域防災計画に記載していくが、平成29年度は10地区の策定を目指す。

【市街地】② ご提案の地域の実情にあわせた方策を選択していくことが重要と考えている。減災対策を着実に推進し、災害に強いまちづくりを進めていく。

【建築】③ 平成29年1月末を目

途に、環境整備基準を見直し、その後、指導を強化していく。平成29年度中に新たな条例の制定を視野に検討を進めていく。
千住二丁目市街地再開発では
【問】 公益施設を優先的に住民が使えるよう区が協定を結ぶことが必要である。さらなる公共の福祉に供するよう強く主張していくべきかどうか。住民

足立区議会議民進党

子ども医療費、子育て住宅

職業紹介、無電柱化を質問

民進党 米山 やすし 議員



子どもの医療費無料化を拡大

【問】 当区で、高校3年生まで食事代を除いて、① 通院・入院ともに拡大した場合、② 入院のみを拡大した場合、1年間どの程度の予算増となるのか。

【福祉】 試算では、① 5億9千万円、② 3千3百万円の予算増が必要になると見込んでいる。空き部屋が目立つ区営住宅の活用を提案！

【問】 区営住宅全535戸のうち一定の割合を子育て住宅として活用し、子育て世帯や若年夫婦世帯向けの期限付き住宅として提供してはどうか。

【建築】 現在、児童虐待等さまざまな理由により親の養育を受けられず、深刻な課題を抱える児童養護施設等の退所者を対象に、中央本町四丁目アパートへ優先的に一時入居が可能となるよう、区営住宅条例の改正に向け、準備を進めている。

今後、子育て世代や若年夫婦

の願いが通らない場合には、税金の投入をやめる等の強い姿勢で対応すべきかどうか。
【都市建設】 地域への貢献度や先導性の高い事業となるよう指導していく。多目的室の利用は、地域と組合とで協定を結ぶよう働きかけており、回答を待っている。補助金も事業内容や進捗等、照査し適切に支出していく。

【問】 就職困難者や生活保護受給者を対象とする無料職業紹介事業を区が開始する意義は大きい。特に、くらしと仕事の相談センターの就労準備支援事業(ジョブリハアдачи)において、独自の求人情報を用いた職業紹介を行うことは有益と考えるが、区の見解を問う。

【福祉】 就職困難者の中には、

コミュニケーション能力が乏しい、働ける時間帯が限られる、長時間の就労が難しい等、一人ひとりが様々な状況を抱えており、幅広く多様な職業を紹介していく必要があると考えている。そのためには、ハローワークとの連携に加え、就労準備支援事業における無料職業紹介許可を有する事業者の活用も有効と考えられるため、積極的に検討していく。

無電柱化の取り組みに工夫を

【問】 歴史的背景の保全、観光の促進、バリアフリーの観点から、西新井大師参道や千住の旧道等の歴史的な地域についての無電柱化に取り組むことは重要と考える。区の「推進計画」上の検討箇所として位置づけ、都との協議の上進めるべきと思うが、区の見解を問う。

【都市建設】 景観の保全やバリアフリーの観点からも大変重要であると認識している。歩道の無い道路への無電柱化を進めていくため、現在、交通広場整備を進めている五反野駅周辺の道路をモデル路線として検討を進める。これにより得た知見を活かして、さらに対象道路を増やしていきたいと考えている。

【問】 避難所に入りきれずに、

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

児童館の危機管理に大きな疑問

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

無党派

子どもへの安全対策と危機管理および心の教育を問う

無党派 松丸 まこと 議員



【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。

【問】 児童館で中学生から小学生が暴行を受け、事務所で手当を行った。その後小学生は自ら内科に行き、事実を知った母親が児童館へ連絡をすると「役所の指示に従う。二日後ぐらいに連絡する。」との回答だった。小学生は翌朝も嘔吐をしたので学校を休んで外科で診察を受けた。母親へ電話をして事件を知った小学校長は、すみやかに中学校長に連絡をして、小・中学校の連携が始まり、家族間で和解決した。



第4回定例会での議決結果

区長提出議案

可決したもの

補正予算

平成28年度足立区一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ6億2千706万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千835億9千524万7千円とするもの(日本共産党足立区議団より反対の立場から討論あり)

平成28年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億2千337万3千円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ96億9千977万6千円とするもの

平成28年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ60万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ131億8千575万円とするもの

条例

足立区議会議員及び足立区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

選挙運動の公費負担限度額を改定するもの

足立区特別区税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の改正に伴い、

規定を整備するもの

足立区農業委員会委員候補者選定委員会を区長の附属機関として設置するもの

足立区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例

事業系一般廃棄物等の処理を適正に行わせるための規定を整備するとともに、廃棄物処理手数料の額を改定するもの

足立区事務手数料条例の一部を改正する条例

租税特別措置法施行規則の改正に伴い、規定を整備するもの

足立区応急小口資金貸付条例の一部を改正する条例

貸付金の償還期限を変更するもの

足立区立学校設置条例の一部を改正する条例

鹿浜五色桜小学校の位置を変更するもの

足立区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

職員の給与を改定するもの

足立区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例

雇用保険法の改正に伴い、規定を整備するもの

足立区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

幼稚園教育職員の給与を改定するもの

その他の議案

町区域の変更について

花畑二丁目的一部
花畑一丁目的一部

花畑二丁目的一部
花畑六丁目的一部

足立区立学童保育室の指定管理者の指定について

足立区リサイクルセンターの指定管理者の指定について

足立区立江北公園の一部及び荒川鹿浜橋緑地の一部の指定管理者の指定について

足立区立保育所の指定管理者の指定について

以上4議案はそれぞれ指定管理者を指定するもの

足立区と北区の重複認定道路における管理協定の締結について

道路の管理の方法について北区と協議するもの

債権の放棄について(3件)

区営住宅使用料相当額請求金を放棄するもの

債権の放棄について

区営住宅使用料相当額請求金及び区営住宅損害賠償金相当額請求金を放棄するもの

江北中学校旧校舎その他解体工事請負契約

契約方法 条件付一般競争入札
契約金額 2億3千727万6千円
相手方 関口・カシモト
建設共同企業体

専決処分をした事件の報告及び承認について

(訴えの提起・2件)

区営住宅の使用料相当額を支払わない相手方に対し、未払使用料等を請求するもの

専決処分をした事件の報告及び承認について(訴えの提起)

区営住宅居室内に残地物があるため建物の明渡しが完了

していない相手方に対し、居室内残地物の処分による建物の明渡し等を請求するもの

議決を得た契約の変更

区画整理工事「佐野11」

専決処分をした事件の報告及び承認について(和解)

区営住宅使用料を滞納した相手方に対する区営住宅建物明渡等請求事件訴訟について和解するもの

専決処分をした事件の報告及び承認について(和解)

区営住宅居室内に残地物があるため建物の明渡しが完了していない相手方に対する建物明渡等請求事件訴訟について和解するもの

訴えの提起について

区営住宅の使用料相当額を支払わない相手方に対し、未払使用料等を請求するもの

議決を得た契約の変更

精神障がい者自立支援センター新築工事

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

防災用語をわかりやすい名称に見直すことを求める意見書

ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書

インクルーシブ教育の構築に向けた教育環境整備に関する意見書

学校施設環境整備事業に対する国庫補助を求める意見書

東京都建築安全条例に基づく

長屋規制の見直しを求める意見書

(意見書要旨は7面に掲載)

継続審査としたもの

足立区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

子どもの医療費の助成が受けられる年齢を拡大するもの

みなさんからの請願・陳情

採択したもの

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願

所在地

幅員(m)

延長(m)

新田三丁目地内

12.00~17.46

199.17

北区豊島五丁目地内

11.14~11.75

174.66

宮城二丁目地内

13.23~19.71

253.71

会議録の閲覧

本紙に掲載いたしました代表・一般質問や議案の内容は概要です。詳細については、3月上旬頃、区議会事務局・区政情報課・区立図書館で本会議録をご覧ください。区議会ホームページにも掲載いたします。

特別区道路線の認定

Table with 3 columns: 所在地, 幅員(m), 延長(m). Rows include 新田三丁目地内, 北区豊島五丁目地内, 宮城二丁目地内.

意見の分かれた案件(37件中7件)

一その他の案件(30件)は、全会一致で可決されました。

※自民…足立区議会自由民主党 公明…足立区議会公明党 共産…日本共産党足立区議団 民進…足立区議会民進党 無派…無会派 ※○…賛成 △…継続 ×…反対 欠…欠席 除…除斥 退…退出

Large table showing voting results for various cases across different political parties (自民, 公明, 共産, 民進, 無派).

今定例会で可決した 意見書(要旨)

意見書は関係機関に提出しました。

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

東京都が継続実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の減免措置」及び「商業地等に対する固定資産税・都市計画税の負担水準の上限引下げ措置」は、区民の過重な税負担を緩和し、厳しい経営環境にある小規模事業者にとっても、事業の継続や経営の健全化への大きな支えとなっている。よって、足立区議会は東京都に対し、左記事項について平成29年度以降も継続するよう強く求めるものである。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税を2割減額する減免措置
- 3 商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置

(東京都知事あて)

防災用語をわかりやすい名称に見直すことを求める意見書

災害対策基本法に基づく避難の呼びかけは、緊急性の低い順から「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」となっているが、危険のレベルや災害の状況等がわかりにくく、受け手側の

的確な判断や行動につながるものになっていない。

また、切迫した災害の危険から逃れるための「避難場所」とその後の避難生活を送るための「避難所」についても、名称が類似していることから、その役割の違いが十分に浸透しているとは言い難いのが実情である。

一人ひとりが必要な対策を講じ、災害による被害をできるだけ少なくするためにも、災害の危険レベルがイメージでき、混乱を招くことがない、わかりやすい防災用語を使用することが必要である。

よって、足立区議会は政府に対し、住民が災害や危険の状況を理解し、自らの行動に結びつけることができるよう、防災用語をわかりやすい名称に見直すことを強く求めるものである。

(内閣総理大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣(防災)あて)

ホームドアの設置と「内方線付き点状ブロック」の整備促進を求める意見書

本年8月、東京メトロ銀座線青山一丁目駅で、盲導犬を連れていた視覚障がい者の男性がホームから転落し死亡するという大変痛ましい事故があった。現在、1日に10万人以上の乗降客がある全国251駅のうちホームドアが設置されている駅は77駅に止まっている。また、平成28年3月末現在、全国約9千500駅のうちホームドアの整備が完了しているのは665駅である。駅の安全対策の観点からも列車との接触や転落防止に効果が高いホームドアや転落防止柵の設置

解説

*インクルーシブ教育：障がい者が能力を最大限度まで発揮させ、自由な社会に効果的に参加することを目的とし、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組み。

は急務である。

また、ホームドア等が設置されるまでの対策として、視覚障がい者がホームの内側を判別できる「内方線付き点状ブロック」の整備も重要である。現在、1日の利用者が1万人以上の駅での整備率は63%であるが、ぜひ全駅において整備を進めるべきである。

よって、足立区議会は政府に対し、視覚障がい者をはじめ駅利用者安心して駅ホームを利用できるように、ハード、ソフト両面における総合的な転落事故防止対策の検討を急ぐとともに、駅ホームのさらなる安全性向上に向け、左記事項について取り組むことを強く求めるものである。

記

- 1 ホームドアの設置にあたっては、全ての鉄道駅ホームの危険箇所の実態調査を速やかに行うこと。とりわけ、転落の危険性が高い駅については、現在計画中の駅とあわせて、速やかな設置を実現すること。
- 2 「内方線付き点状ブロック」の整備については、全駅での整備を促進すること。
- 3 ソフト面の対応として、希望者への駅係員のアテンドや、一般旅客に対する誘導案内、さらには視覚障がい者への積極的な声かけ等事故を未然に防ぐ対策を強化すること。

(内閣総理大臣、国土交通大臣あて)

インクルーシブ教育の構築に向けた教育環境整備に関する意見書

平成25年9月に学校教育法施

行令の一部改正が行われるなど、共生社会の形成に向けて、障害のある子どもとない子どもが共に学ぶ、インクルーシブ教育システムの構築が推進されている。インクルーシブ教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある児童・生徒に対して、自立と社会参加を見据えて、その時点で教育的ニーズに最も的確にこたえる指導を提供できる、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。

特別支援教育を必要とする児童・生徒数は毎年増加しており、必要な人員配置が追いついていない状況、教職員等の専門性の確保・向上が必要とされている状況があるが、財政的課題や専門性のある教職員等が確保できないといった問題があり、すべの要望には応えられていない状況である。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、インクルーシブ教育の構築に向けた教育環境整備について、教職員の職務環境の改善、財政的支援等、国において抜本的な対策を講ずるよう強く求めるものである。

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣あて)

学校施設環境整備事業に対する国庫補助を求める意見書

各自自治体で作成した施設整備計画に基づいて実施する学校施設改修や空調施設整備等の事業については、国の補助制度である「学校施設環境改善交付金」の対象事業であるが、2015年度においては全国の地方公共

団体が実施を予定していた事業計画額を国の予算が下回り、予定していた耐震化以外の各種教育環境整備事業の多くが不採択となり、老朽化対策や給食施設などの環境整備の促進に影響があった。

よって、足立区議会は国会及び政府に対し、学校環境整備事業に対する国庫補助金の十分な予算枠を確保し、未来を担う子どもたちが安全、安心、快適に学校生活を送れるよう、自治体からの要望の上がつている学校施設環境整備事業が国庫補助対象として採択されることを強く求めるものである。

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣あて)

東京都建築安全条例に基づく長屋規制の見直しを求める意見書

2017年度は、小学校13校、中学校5校のトイレ改修工事があった。団体が実施を予定していた事業計画額を国の予算が下回り、予定していた耐震化以外の各種教育環境整備事業の多くが不採択となり、老朽化対策や給食施設などの環境整備の促進に影響があった。よって、足立区議会は国会及び政府に対し、学校環境整備事業に対する国庫補助金の十分な予算枠を確保し、未来を担う子どもたちが安全、安心、快適に学校生活を送れるよう、自治体からの要望の上がつている学校施設環境整備事業が国庫補助対象として採択されることを強く求めるものである。

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣あて)

よって、足立区議会は東京都に対し、良好な住環境の整備を図るため、東京都建築安全条例の見直しを強く求めるものである。

(東京都知事あて)

【いずれも12月22日議決】

委員会活動

委員会名	日程	主な内容(件数)			
		審査			報告
		議案	請願	陳情	
総務委員会	11月2日(水)		1	3	3
	12月5日(月)	2			
	12月6日(火)	6	2	3	12
区民委員会	11月4日(金)			2	4
	12月7日(水)	3		2	6
産業環境委員会	11月4日(金)				6
	12月12日(月)	3			2
厚生委員会	11月7日(月)	1		8	5
	12月13日(火)	3		8	3
建設委員会	11月7日(月)			4	6
	12月13日(火)	10		4	8
文教委員会	11月8日(火)			3	3
	12月14日(水)	2		3	7
議会運営委員会	11月1日(火)			1	
	11月30日(水)				
	12月8日(木)			1	
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	11月9日(水)			1	1
	12月15日(木)			1	3
	11月10日(木)			3	4
待機児童・子ども貧困対策調査特別委員会	12月15日(木)			3	2
	11月10日(木)			1	1
災害調査特別委員会	12月16日(金)			1	1
	11月11日(金)			1	5
工務調査特別委員会	12月19日(月)			1	4

第4回定例会について

平成28年中の足立区への行政視察状況

当区の先進的な事業を調査・研究するため、全国から延べ94議会が視察に訪れました。主な視察状況は下表のとおりです。

件数	視察テーマ	主な来訪議会名
42件	子どもの貧困対策について	鈴鹿市議会(三重) 所沢市議会(埼玉) 西宮市議会(兵庫) など
10件	おいしい給食について	日光市議会(栃木) 鹿児島市議会 京丹後市議会(京都) など
6件	ギャラクシティについて	福島市議会 中野区議会(東京) 府中市議会(東京) など
6件	老朽家屋等の適正管理について	小牧市議会(愛知) 山形市議会 倉敷市議会(岡山) など
4件	孤立ゼロプロジェクトについて	小平市議会(東京) 高知市議会 廿日市市議会(広島) など
4件	あだち若者サポートステーションについて	香川県議会 名古屋市会 江戸川区議会(東京) など
3件	自殺対策について	横浜市会 札幌市議会(北海道) 松江市議会(島根)

その他の主な視察テーマ：糖尿病対策、学力向上など

議会を傍聴してみませんか

区議会では、区民の皆さんの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会はどなたでも傍聴できます。

本会議や委員会の傍聴を希望される方は、「傍聴券」が必要です。

本会議・委員会の開会予定時刻の1時間前から30分前まで、本庁舎6階の区議会事務局にて受付し、整理券を発行します。(※1)

定員を超えた場合は、30分前に抽選し、当選者に傍聴券を発行します。

定員を超えなかった場合は、開会予定時刻30分前を過ぎた後、定員を満たすまで先着順に傍聴券を発行します。(※2)

なお、傍聴券には、住所・氏名の記入が必要であり、お帰りの際はご返却いただきます。

また、傍聴時、議場や委員会室の中では、携帯電話の電源はお切りくださいますようお願いいたします。

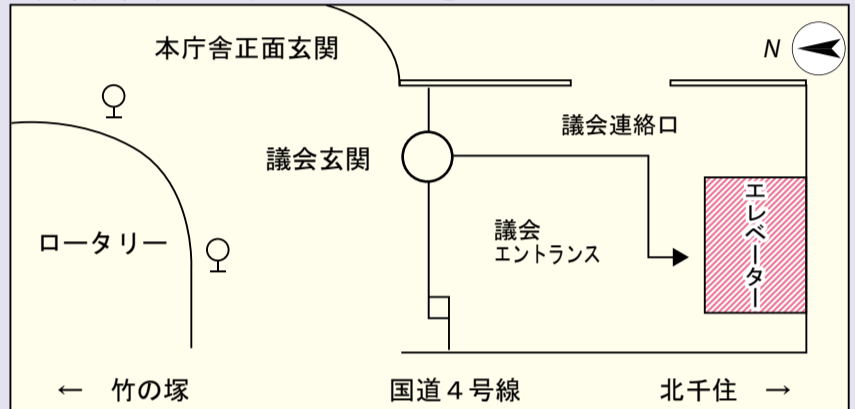
日程等は、区議会ホームページやあだち広報でご確認ください。

※1 整理券の発行は、傍聴席の定員が決まっているため、それを超える人数が集まる場合の抽選を想定して行っています。

※2 委員会の傍聴券は区議会事務局で、本会議の傍聴券は中央館8階の議場傍聴席入口で発行します。

問合せ 議事係 ☎03(3880)5797

●議場傍聴席へは下記エレベーターをご利用ください。



平成28年中の区議会傍聴延べ人数

区分	人数
本会議	527人
委員会	561人
計	1,088人

平成29年第1回定例会会期予定

平成29年2月22日(水) から
平成29年3月28日(火) まで
(35日間)

避難訓練を実施しました

12月8日の本会議終了後、本会議中に震度7の地震が起きたことを想定した避難訓練を実施しました。

訓練では、議席に常備してあるヘルメットの着脱方法の説明を受けた後、各自で身の安全を確保し、職員の誘導等により避難を開始しました。



みなさんの声を 請願・陳情で

請願・陳情は、議会に対して文書で施策の実現を要望することができる制度です。

足立区議会では、これらを慎重に審査し、結果を提出者に通知します。

請願書・陳情書には、特に所定の様式はありませんが、左の例を参考にしてお書きください。請願書・陳情書に必要な事項は次のとおりです。

請願書・陳情書の例

〇〇についての請願(陳情)
請願(陳情)の趣旨
理由
請願者(陳情者)
住所
氏名
TEL
紹介議員(陳情には不要)
氏名
年月日
足立区議会議長 〇〇〇〇

- ①請願・陳情の趣旨(具体的に)
- ②請願者・陳情者の住所、氏名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)、電話番号
- ③押印(私印。ただし自署の場合は不要)
- ④紹介議員の署名又は記名押印(陳情書の場合は不要)
- ⑤提出年月日
- ⑥あて先(足立区議会議長)

※議員の紹介のあるものを「請願」、紹介のないものを「陳情」といいます。足立区議会での取扱いとは同じです。

会派等一覧

☆団長 / ◎幹事長 / ○副幹事長
(平成29年1月1日現在)

足立区議会自由民主党

- ◎鴨下 稔 渡辺 ひであき
- くじらい 光治 高山 のぶゆき
- 工藤 哲也 馬場 信男
- 白石 正輝 かねだ 昭正
- 藤沼 壮次 鹿浜 昭
- せぬま 剛 いただ 太一郎
- 新井 ひでお 伊藤 のぶゆき
- 古性 重則 長澤 興祐
- 吉岡 茂

足立区議会公明党

- ☆うすい 浩一 岡安 たかし
- ◎長井 まさのり くぼた 美幸
- 小泉 ひろし 佐々木まさひこ
- いいくら 昭二 吉田 こうじ
- 前野 和男 さの 智恵子
- たがた 直昭 大竹 さよこ
- 湖上 隆

日本共産党足立区議団

- ☆ぬかが 和子 はたの 昭彦
- ◎鈴木 けんいち 西の原 えみ子
- 針谷 みきお 山中 ちえ子
- 浅子 けい子

足立区議会民進党

- ◎おぐら 修平 鈴木 あきら
- 米山 やすし 長谷川 たかこ

無会派 市川 おさと

- 無会派 へんみ 圭二

無会派 松丸 まこと

- 無会派 土屋 のりこ